「ミレーとルソー」（第５学年）

主　　題：本当の友達

内容項目：Ｂ－（10）友情，信頼

ね ら い：本当の友達とは、相手の思いを理解し、互いに信頼し合う関係であることが分かり、周りにいる友達と友情を深めていこうとする態度を育てる。

**○基本発問　　◎中心発問　　□問い返し**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学習活動・発問と予想される子どもの反応 | 指導上の留意点・評価の場面 |
| 導  入 | １　日常の友達との関わりについて考える。  **○本当の友達ってどんな人のことを言うのでしょうか。**  【予想される子どもの反応】  ・一緒にいると元気になる人。  ・つらいときに励まし合える人。  ・家族みたいに大切な人。 | ・本当の友達について考えさせる質問をすることで、友達との関わりについて意識しながら主体的に取り組めるようにする。  ・事前にアンケートを行い、クラスの友達の思いを紹介する。  **自分との関わり**  ・事前アンケートの結果や友達の考えを共有し、本当の友達とはどういうことか、問題意識をもてるようにする。  **問題意識をもつ** |
| 展  開 | ２　資料を読んで、道徳的価値について考える。  **○ミレーとルソーは本当の友達と言えるでしょうか。**  【言える】  ・絵を買ったり心配したりしたから友達だと言える。  ・嘘はだめだけど、ミレーのことを考えた嘘だから、友達だと言える。  【言えない】  ・ルソーだけがいろいろしてあげているけど、ミレーは何もしてあげていないから、本当の友達とは言えない。  **◎なぜルソーは、自分が買うのだと言わなかったのでしょうか。**  【ルソー自身の気持ちと思われる反応】  ・はずかしいから。  ・嘘がばれてしまうから。  ・哀れんでいると勘違いされるから。  ・同じ画家としてミレーを尊敬していたから。  【ミレーのためと思われる反応】  ・ミレーの生活を助けたいから。  ・ミレーを元気付けたいから。  ・ミレーを喜ばせたかったから。  ・才能あるミレーには絵を描いていてほしいから  （自信をもたせたいから）。  **□生活を助けたいってどういうこと？**  　・ミレーがもっと絵に集中できるために、生活を助けたいということ。  **□お金をあげることもできたのではないかな？**  　・お金をあげても、ミレーは遠慮してしまうと思う。  **○絵に気付いたときのミレーは、どんな思いだったのでしょうか。**  【ミレー自身の気持ち】  ・こんな友達がいて幸せだ。  　・もっとがんばっていい絵を描こう。  　・今度は自分ができることをしていきたい。  【ミレーのルソーに対する気持ち】  ・本当に生活が苦しかった時に助けてくれてありがとう。  ・ルソーは自分の事をこれほどまでに思ってくれたのだな。  ３　自分の生活を振り返る。  **〇本当の友達であるために大切にしたいことは何か考えましょう。**  【予想される子どもの反応】  　・相手の思いを大切にすること。  　・お互いに信頼したり、尊敬したりし合うこと。  ・自分が友達に何かをしてあげて、相手にも同じようにしてもらえないと怒っていたが、相手の思いや立場を理解できるようにしたい。 | ・ミレーとルソーの立場、その時代背景を丁寧に押さえることで、ルソーの気持ちを理解できるようにする。  多面的・多角的に考える  自分との関わりで考える  ・ミレーとルソーは、本当の友達と言えるかを観点に、登場人物の行為と心情を考えられるようにする。  ・三人組で話し合うことにより、一人一人が自分の考えをもち安心して自分の意見を言えるようにする。  **多面的・多角的**  ・他にも手助けする方法が色々ある中において、ルソーが取った行動を考えさせることで、ルソーの思いについて多面的・多角的に捉えられるようにする。  ・同情ではなく、ミレーを思う心情から生まれた行為であることに気付かせたい。  ・ルソーは、相手の置かれている立場や状況、思いを理解し、相手のために自分ができることを考えていることに気付かせたい。  ・三人組で話し合う前に、ノートに自分の考えを書かせる。  ●評価の場面  ミレーとルソーの関わりの中で、ルソーが嘘をついた理由を、立場や状況を変えながら多面的・多角的に考えられるようにする。  なぜ、ルソーは嘘をついたのか自分との関わりで考えることで、友達同士の信頼や互いに磨き合い高め合うこと、互いを尊重し合うことなど、様々な友達との関わり方について考えることができているか見取る。  ・ルソーの思いに気付いたミレーは、心が動かされ、さらに友情を深めたことに気付けるようにする。  ・ルソーという友人を持った事への喜び、誇り、感謝などの気持ちに気付かせる。  ・「本当の友達」についてじっくり考える時間を取り、日常生活とつなげて考えることを通して、自己の生き方について考えを深められるようにする。  **自己の生き方** |
| 終  末 | ４　教師の説話を聞く。 | ・教師が、親友との関わりについて考えたことや、友人との良い関わり方などについて体験談を話す。 |